

第65期報告書
フクダ電子株式会社
2012.03

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで



フクダ電子

証券コード：6960

ごあいさつ



代表取締役会長
福田 孝太郎

代表取締役社長
白井 大治郎

平成24年6月28日開催の第65回定時株主総会の承認を経て、その後の取締役会において、福田孝太郎(前代表取締役社長)が代表取締役会長に、白井大治郎(前常務取締役)が代表取締役社長にそれぞれ就任いたしました。経営環境の変化に対応すべく新たな経営体制のもと、一層の企業価値向上を図ってまいります。

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第65期(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)の報告書をお届けするにあたり謹んでご挨拶申し上げます。

かつて無い激甚な被害をもたらした東日本大震災から1年が過ぎ、漸くその痛手から立ち直りつつも、未だに30万人とも言われる方々が避難生活を強いられています。復興にはまだまだ長い年月がかかるでしょうが、企業力、経済力を礎に本年を「日本復活」の年にしなければならないと考える次第でございます。

弊社グループ会社・多賀城研究所(宮城県)も震災で大きな被害を受けましたが、その機能を全面移管するとともに将来の事業拡大に備えた東北地方における新事業所「フクダ電子ファインテック仙台株式会社」がこの秋に操業開始の予定であります。グループにおける復興のシンボルであり、先進的工場として新しい役割を担えるよう、そして弊社のマザー工場である白井事業所(千葉県)を補強する事業所となります。

さて、わが国では今後いよいよ高齢化が進むことにより医療需要の伸張が続くと予想され、地域を担う医療機関に質の高い安定した医療を提供することが期待されております。

弊社では、この期待を実現するため中期経営計画の基本方針として「少子高齢化の進展に伴い変化する医療環境に貢献」を掲げ、医療の質の向上と効率化に寄与するとともに資源蓄積に立ったうえでの新規事業についても積極的にチャレンジしてまいります。医用電子機器メーカーとして「安全・安心・快適」を基軸とした製品とサービスを提供し続け社会から信頼される企業を確立し、ユーザーであるお客様と患者の皆様とのつながりを尚一層深め地域医療の一助を尽くしてまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解と変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成24年6月

株主様への利益還元について

当社は株主の皆様への利益還元を経営の重要施策の一つとして考え、必要な内部留保を確保しつつ、継続的かつ安定的な利益還元を行うことを基本方針としており、当期末の配当金は1株につき40円に特別配当15円を加え55円とし、中間配当金40円と併せて通期配当金は95円とさせていただきます。

1株当たりの配当金

95円

期末配当：55円
(うち、特別配当15円含む)
中間配当：40円

連結営業の概況

部門別の連結概況

①生体検査装置部門

心電計関連、超音波画像診断装置、自動血球計数装置、血圧脈波検査装置が増収となり、連結売上高は268億37百万円（前年同期比4.6%増）となりました。

②生体情報モニター部門

病院の設備投資意欲の回復を受け国内売上は伸張しました。また、海外売上も伸張しました。その結果、連結売上高は87億41百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

③治療装置部門

在宅医療向けレンタル事業及びAEDの売上は伸張しましたが、ペースメーカー、人工呼吸器の売上は減少しました。その結果、連結売上高は373億4百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

④消耗品等部門

記録紙、ディスプレイ電極や上記各部門の器械装置に使用する消耗品や修理・保守を含みます。消耗品等部門の連結売上高は196億41百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

連結経営成績

医療機器業界においては、診療報酬はわずかながらプラス改定にはなりましたが、医療機関では引き続き効果的かつ効率的な経営改善が求められています。

このような厳しい環境の中ではございましたが、グループ一丸となり取り組んだ結果、当連結会計年度の連結売上高は925億24百万円（前年同期比2.6%増）となりました。

利益につきましては、連結営業利益91億92百万円（前年同期比14.6%増）、連結経常利益94億23百万円（前年同期比17.2%増）となりました。連結当期純利益は、52億66百万円（前年同期比28.1%増）となりました。

来期の見通し

医療機関においては、診療報酬がプラス改定となる一方、高齢者の医療費負担増が検討され、さらには医師不足問題、中小病院の閉鎖・縮小など医療の疲弊も生じており、引き続き厳しい状況が続くことが予想されます。

このような状況を鑑み、次期見通しは、連結売上高940億円、連結営業利益94億円、連結経常利益94億円、連結当期純利益51億円を見込んでおります。

なお、現時点で予測しうる見通しであり、変更が生じた場合には速やかに開示いたします。

中期経営計画

フクダグループは、継続的な成長による企業価値向上を基本方針としており、平成28年3月期の定量目標として、連結売上高1,000億円以上、連結経常利益率8%以上、連結配当性向30%以上を目標としております。

平成28年3月期／定量目標

連結売上高	1,000億円以上
連結経常利益率	8%以上
連結配当性向	30%以上

中長期的な会社の経営戦略▶▶▶

フクダグループは中期経営計画方針として、少子高齢化の進展に伴い変化する医療環境に貢献するため、「お客様第一主義」に基づく事業戦略を策定し、効率的な組織運営を実現することで強固な経営基盤を構築していくことを掲げております。そして医療の質の向上と効率化に努め、地域医療を支えながら一層の発展を果たしていくため、グループ全体の課題に対して随時検討を行い、マーケットインを基軸としたイノベーション戦略に取り組んでまいります。

平成25年3月期を初年度とした新中期3カ年経営計画における基本的な経営戦略は以下のとおりです。

①事業戦略▶▶▶

成長性の高い領域への戦略的投資及び営業と開発のさらなる連携強化による効率的かつ効果的な研究開発の取り組み
ドメイン別事業展開の強化
製販技研一体となった全体最適を追求した生産性の向上

②販売戦略▶▶▶

急性期病院市場へのトータルサポート強化及び診療所市場へのトータルサポート提案
在宅医療市場における地域密着体制の強化

国内においては、診療報酬・薬価・特定保険医療材料の公定償還価格改定に加え、DPC（入院医療費の包括支払い）の拡大などが進められています。

引き続き厳しい市場環境が予測されますが、フクダグループは、企業価値向上に努める一方、同業他社には無い差別化した製品の開発、収益確保として保守サービス事業や消耗品販売

③経営管理体制の充実▶▶▶

ガバナンス・コンプライアンス体制の強化
人材育成・社員教育による組織の活性化
グループ経営管理体制の強化

④企業価値の充実▶▶▶

安定した収益基盤の確保と、株主の皆様への利益還元
環境問題への積極的な取り組み
医療機器を通じた社会貢献と環境問題への取り組み

事業の強化や販売体制整備のための必要な投資の実施、国内外の競合メーカーとの価格競争力を高めるためのコスト削減に引き続き取り組んでまいります。

また、お客様に安心してご使用して頂くための品質管理・安全管理体制の強化、維持にも引き続き努め、経営の健全性や透明性を確保するため、内部管理体制の充実を図ってまいります。

特集 / 心臓突然死を防ぐために —フクダ電子ができること—

突然死とは、ある日突然発症し、24時間以内に死亡してしまうことをいいます。

その中でも心臓病が原因で起こる「心臓突然死」で亡くなる方は、年間約5万人*ともいわれています。

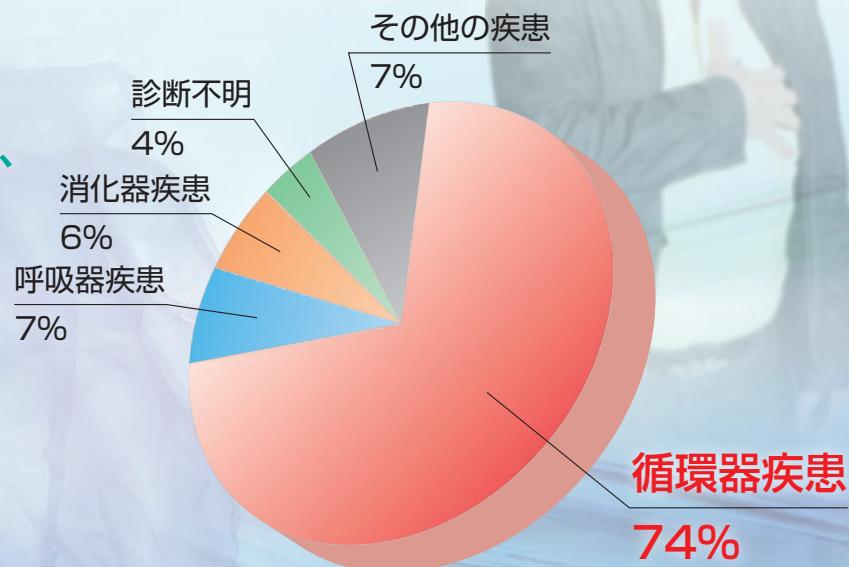
予知が難しいとされる心臓突然死ですが、原因となる心臓の異常を検査で早く発見し、適切な治療を受け、予防することも可能です。

平成24年度診療報酬改定では、心臓突然死予知に関連する検査が、高い評価を受けました。

今後高齢者人口の増加にともない、重要性がさらに高まる可能性もあります。

フクダ電子では、心臓突然死予知に関する検査機器を普及させることで、心臓突然死を少しでも防げるよう取り組んでまいります。

心臓突然死は年間約5万人ともいわれ、突然死の死因の約7割をしめています*。



*日本心臓財団ホームページより

Brugada型心電図、心室遅延電位(LP)など、心臓突然死予知に有用な各種パラメータに対応した製品ラインナップ



心電計(解析付)

FCP-7541

販売名：カーディオスター FCP-7541
医療機器認証番号：217ADBZX00001000



デジタルホルタ記録器

FM-180S

販売名：デジタルホルタ記録器 デジタルウォーク FM-180
医療機器認証番号：217ADBZX00002000



ホルター心電図解析装置

SCM-8000 system

販売名：ホルター心電図解析装置 SCM-8000 システム
医療機器認証番号：221ADBZX00105000

製品トピックス / 酸素濃縮装置の稼働状況を一元管理し、サポート体制の「見える化」を提案していきます。

高齢者人口の増加や医療行政の方向性から、在宅で療養生活を送られる方は年々増加し、事業者には今まで以上に質の高いサポートが求められています。酸素濃縮装置通信システム「ほっとけあらいん」は、ネットワークを通じて機器の稼働状況をサーバ上で一元管理することで、遠隔地からでも運転状況、アラーム

情報等の把握がこれまで以上に容易になり、療養者がより安心して生活を送れるシステムです。また、通常の直接訪問による機器のメンテナンスにこうしたシステムを組み合わせることでメンテナンスの質そのものの向上も見込めると考えています。

導入のメリット

■ 営業拠点にて酸素濃縮装置を一元管理

機器の動作状況をネットワーク上で確認することで、療養者からの電話の問い合わせに対し、状況を確認しながら対処方法をお伝えでき、より安心してご利用することができます。

■ 遠隔地から機器動作状況を把握

遠隔地から機器動作状況を把握し、災害や停電等の緊急時においても、迅速に状況を確認し、医療機関にお伝えすることができます。

ほっとけあらいん



Bluetooth



酸素濃縮装置からの
警報等ログ情報

ライフテック販売会社



営業所PCから
機器情報を確認



動作状況を
確認しながら対応

メール転送による
通知も可能

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期	前期	科目	当期	前期
	平成24年3月31日現在	平成23年3月31日現在		平成24年3月31日現在	平成23年3月31日現在
資産の部			負債の部		
1 流動資産	63,562	61,574	流動負債	24,270	22,437
現金及び預金	24,267	26,912	支払手形及び買掛金	14,925	12,760
受取手形及び売掛金	26,297	22,572	短期借入金	1,700	1,400
有価証券	1,482	1,199	リース債務	79	68
商品及び製品	6,624	5,897	未払法人税等	1,347	2,383
仕掛品	142	40	賞与引当金	2,171	2,185
原材料及び貯蔵品	1,455	1,386	役員賞与引当金	139	145
繰延税金資産	1,958	2,391	製品保証引当金	484	386
その他	1,370	1,228	災害損失引当金	—	157
貸倒引当金	△ 36	△ 54	その他	3,422	2,949
2 固定資産	43,463	41,481	固定負債	4,909	4,995
有形固定資産	20,117	19,687	長期借入金	742	620
建物及び構築物	3,544	3,668	リース債務	115	131
機械装置及び運搬具	218	170	退職給付引当金	2,917	3,158
工具、器具及び備品	8,660	9,833	役員退職慰労引当金	185	184
土地	6,650	5,883	その他	948	901
リース資産	137	131	3 負債合計	29,179	27,433
建設仮勘定	904	0	純資産の部		
無形固定資産	1,378	1,746	株主資本	77,257	75,859
投資その他の資産	21,967	20,047	資本金	4,621	4,621
投資有価証券	8,583	7,222	資本剰余金	10,027	9,982
繰延税金資産	2,572	3,319	利益剰余金	70,189	66,303
その他	10,853	9,845	自己株式	△ 7,580	△ 5,047
貸倒引当金	△ 24	△ 21	その他の包括利益累計額	588	△ 236
投資損失引当金	△ 18	△ 318	その他有価証券評価差額金	640	△ 57
			為替換算調整勘定	△ 51	△ 179
資産合計	107,025	103,056	純資産合計	77,846	75,623
			負債・純資産合計	107,025	103,056

1 流動資産について

現金及び預金の減少26億45百万円等がありました。受取手形及び売掛金の増加37億25百万円や商品及び製品の増加7億26百万円等により前期末に比べ19億87百万円の増加となりました。

2 固定資産について

工具・器具及び備品の減少11億72百万円等がありました。投資有価証券の増加13億61百万円や建設仮勘定の増加9億4百万円等により前期末に比べ19億82百万円の増加となりました。

3 負債合計について

未払法人税等の減少10億36百万円等がありました。支払手形及び買掛金の増加21億64百万円等により前期末に比べ17億46百万円の増加となりました。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成23年4月1日から平成24年3月31日まで	平成22年4月1日から平成23年3月31日まで
1 売上高	92,524	90,169
売上原価	49,071	48,311
売上総利益	43,452	41,857
販売費及び一般管理費	34,260	33,835
営業利益	9,192	8,022
営業外収益	422	355
受取利息	71	39
受取配当金	126	124
受取補償金	66	—
その他	157	191
営業外費用	190	338
支払利息	21	23
為替差損	26	119
投資損失引当金繰入額	—	66
持分法による投資損失	16	—
その他	125	129
経常利益	9,423	8,039
特別利益	392	433
固定資産売却益	4	2
投資有価証券売却益	4	63
貸倒引当金戻入額	—	152
保険解約返戻金	373	198
その他	9	15
特別損失	452	792
固定資産売却損	0	7
固定資産除却損	—	14
減損損失	38	245
投資有価証券評価損	307	8
ゴルフ会員権評価損	1	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	21
災害による損失	61	490
その他	42	4
税金等調整前当期純利益	9,363	7,679
法人税、住民税及び事業税	3,301	3,764
法人税等調整額	795	△ 195
法人税等合計	4,096	3,568
少数株主損益調整前当期純利益	5,266	4,111
2 当期純利益	5,266	4,111

1 売上高

ペースメーカーや人工呼吸器の売上が減少したものの、心電計関連、新製品投入効果のあった超音波画像診断装置の売上の増加や、病院の設備投資意欲の回復を受け生体情報モニターの売上が増加したことにより、前期比2.6%増の925億24百万円となりました。

2 当期純利益

引き続き原価低減や経費削減に努めた結果、営業利益で前期比14.6%増の91億92百万円、経常利益で前期比17.2%増の94億23百万円となり、投資有価証券評価損を特別損失に計上したものの、東日本大震災に関連する影響額や減損損失の計上額が減少したため、前期比28.1%増の52億66百万円となりました。

単体財務諸表

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで	平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
1 営業活動によるキャッシュ・フロー	8,513	13,760
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,706	△ 11,313
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,512	△ 4,038
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 8	△ 83
現金及び現金同等物の増減額	△ 3,713	△ 1,674
現金及び現金同等物の期首残高	26,348	28,023
現金及び現金同等物の期末残高	22,635	26,348

1 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益93億63百万円、減価償却費59億63百万円、売上債権の増加額36億99百万円等により、前期比52億46百万円減のプラス85億13百万円となりました。

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の増加額10億67百万円、有形固定資産の取得による支出52億3百万円、有価証券及び投資有価証券の取得による支出29億77百万円等により、前期比26億7百万円増のマイナス87億6百万円となりました。

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

自己株式の取得による支出29億54百万円、配当金の支払額13億71百万円等により、前期比5億26百万円増のマイナス35億12百万円となりました。

連結株主資本等変動計算書 当期(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	4,621	9,982	66,303	△ 5,047	75,859	△ 57	△ 179	△ 236	75,623
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当	-	-	△ 1,375	-	△ 1,375	-	-	-	△ 1,375
従業員奨励及び福利基金※	-	-	△ 5	-	△ 5	-	-	-	△ 5
当期純利益	-	-	5,266	-	5,266	-	-	-	5,266
自己株式の取得	-	-	-	△ 2,954	△ 2,954	-	-	-	△ 2,954
自己株式の処分	-	45	-	422	467	-	-	-	467
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	697	127	825	825
連結会計年度中の変動額合計	-	45	3,885	△ 2,532	1,398	697	127	825	2,223
当期末残高	4,621	10,027	70,189	△ 7,580	77,257	640	△ 51	588	77,846

注記事項

※ 従業員奨励及び福利基金は、中華人民共和国所在の子会社が当該国の法令に基づいて設定したものであります。

貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成24年3月31日現在	平成23年3月31日現在
資産の部		
流動資産	43,606	44,405
固定資産	44,672	41,894
有形固定資産	17,924	17,498
無形固定資産	1,188	1,510
投資その他の資産	25,560	22,885
資産合計	88,279	86,300
負債の部		
流動負債	27,680	25,993
固定負債	2,717	2,660
負債合計	30,397	28,654
純資産の部		
株主資本	57,241	57,703
資本金	4,621	4,621
資本剰余金	10,027	9,982
利益剰余金	50,173	48,147
自己株式	△ 7,580	△ 5,047
評価・換算差額等	639	△ 57
その他有価証券評価差額金	639	△ 57
純資産合計	57,881	57,645
負債・純資産合計	88,279	86,300

損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで	平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
売上高	56,111	55,832
売上原価	38,811	38,687
売上総利益	17,300	17,144
販売費及び一般管理費	13,854	13,963
営業利益	3,445	3,181
営業外収益	1,726	1,649
営業外費用	183	336
経常利益	4,988	4,493
特別利益	378	286
特別損失	409	184
税引前当期純利益	4,956	4,596
法人税、住民税及び事業税	1,070	1,516
法人税等調整額	485	15
当期純利益	3,401	3,064

株主資本等変動計算書 当期(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	4,621	9,982	48,147	△ 5,047	57,703	△ 57	△ 57	57,645
事業年度中の変動額								
剰余金の配当	-	-	△ 1,375	-	△ 1,375	-	-	△ 1,375
当期純利益	-	-	3,401	-	3,401	-	-	3,401
自己株式の取得	-	-	-	△ 2,954	△ 2,954	-	-	△ 2,954
自己株式の処分	-	45	-	422	467	-	-	467
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	697	697	697
事業年度中の変動額合計	-	45	2,025	△ 2,532	△ 461	697	697	235
当期末残高	4,621	10,027	50,173	△ 7,580	57,241	639	639	57,881

会社の概況 (平成24年3月31日現在)

会社の概況

商号 フクダ電子株式会社
 設立 昭和23年7月6日
 資本金 46億2,160万円
 事業内容 医用電子機器の製造・販売及び輸出入
 本店所在地 東京都文京区本郷三丁目39番4号
 主な取引銀行 株式会社東京都民銀行
 株式会社みずほ銀行
 株式会社三菱東京UFJ銀行
 株式会社北陸銀行
 株式会社七十七銀行
 株式会社商工組合中央金庫
 みずほ信託銀行株式会社

取締役及び監査役 (平成24年6月28日現在)

代表取締役会長 福田 孝太郎
 代表取締役社長 白井 大治郎
 専務取締役 藤原 潤三
 専務取締役 坪根 泉
 常務取締役 谷 裕一郎
 常務取締役 高橋 孝司
 取締役 尾崎 健治
 取締役 白川 行雄
 取締役 中川 行雄
 取締役 福田 修一
 常勤監査役 保田 豊
 監査役 鈴木 勇
 監査役 芝 昭彦
 監査役 岡野 照久

フクダグループ

フクダ電子北海道販売株式会社
 フクダ電子北東北販売株式会社
 フクダ電子南東北販売株式会社
 フクダ電子新潟販売株式会社
 フクダ電子北関東販売株式会社
 フクダ電子西関東販売株式会社
 フクダ電子南関東販売株式会社
 フクダ電子東京販売株式会社
 フクダ電子東京中央販売株式会社
 フクダ電子東京西販売株式会社
 フクダ電子神奈川販売株式会社
 フクダ電子北陸販売株式会社
 フクダ電子長野販売株式会社
 フクダ電子中部販売株式会社
 フクダ電子三岐販売株式会社
 フクダ電子京滋販売株式会社
 フクダ電子近畿販売株式会社

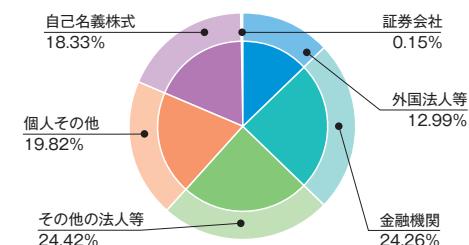
フクダ電子南近畿販売株式会社
 フクダ電子兵庫販売株式会社
 フクダ電子岡山販売株式会社
 フクダ電子広島販売株式会社
 フクダ電子四国販売株式会社
 フクダ電子西部北販売株式会社
 フクダ電子西部南販売株式会社
 フクダライフテック北海道株式会社
 フクダライフテック北東北株式会社
 フクダライフテック南東北株式会社
 フクダライフテック新潟株式会社
 フクダライフテック関東株式会社
 フクダライフテック常葉株式会社
 フクダライフテック東京株式会社
 フクダライフテック横浜株式会社
 フクダライフテック北陸株式会社
 フクダライフテック長野株式会社

フクダライフテック中部株式会社
 フクダライフテック関西株式会社
 フクダライフテック南近畿株式会社
 フクダライフテック兵庫株式会社
 フクダライフテック中国株式会社
 フクダライフテック四国株式会社
 フクダライフテック九州株式会社
 フクダライフテック株式会社
 フクダ電子ファインテック仙台株式会社
 株式会社フクダ物流センター
 フクダ電子技術サービス株式会社
 フクダメディカルソリューション株式会社
 北京福田電子医療仪器有限公司
 FUKUDA DENSHI USA, Inc.
 FUKUDA DENSHI Switzerland AG

株式の状況

発行可能株式総数 78,000,000株
 発行済株式の総数 19,588,000株
 株主数 3,127名

所有者別分布状況 (%は持株比率)

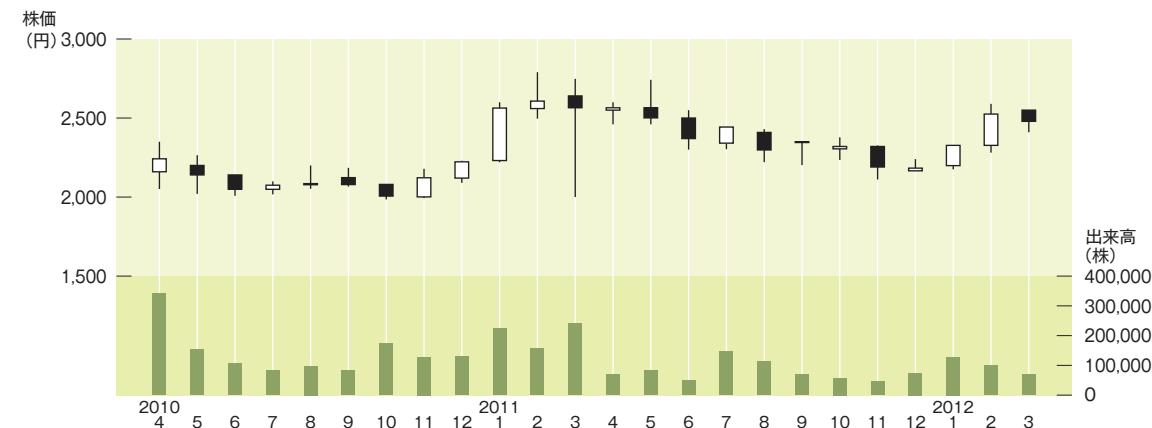


大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
アトミック産業株式会社	2,244	14.03
東京エンタープライズ株式会社	1,566	9.79
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京都民銀行 口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	857	5.36
株式会社みずほ銀行	778	4.87
日本生命保険相互会社	752	4.71
株式会社三菱東京UFJ銀行	725	4.54
福田 孝太郎	531	3.32
株式会社北陸銀行	500	3.13
メロンバンク トリーティー クライアンス オムニバス	488	3.06
第一生命保険株式会社	390	2.44

(注) 1. 持株比率は、自己株式 (3,591,515株) を控除して計算しております。
 2. 自己株式には株式給付信託 (50,000株) を含めております。

株価の推移



◆株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/ 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告方法	当社ホームページに掲載する。(電子公告) < http://www.fukuda.co.jp/ >
上場証券取引所	大阪証券取引所 (JASDAQ市場)

◆株式事務に関するご案内

●証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

●特別口座に記録されている株主様

特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
各種お問い合わせ 及び郵便物送付先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (照会先) 0120-176-417 ※照会先受付時間：土・日・祝祭日を除く9時～17時
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等
特別口座での 留意事項	①特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引の口座を開設し株式の振替手続を行う必要がございます。 ②株券電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関する手続きはみずほ信託銀行にお問い合わせください。
なお、未払配当金のお支払いは、みずほ銀行本店及び全国各支店でもお取扱いいたします。

お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
-----------------	--

フクダ電子株式会社

東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03)3815-2121代

医療機器のフクダ電子

検索

